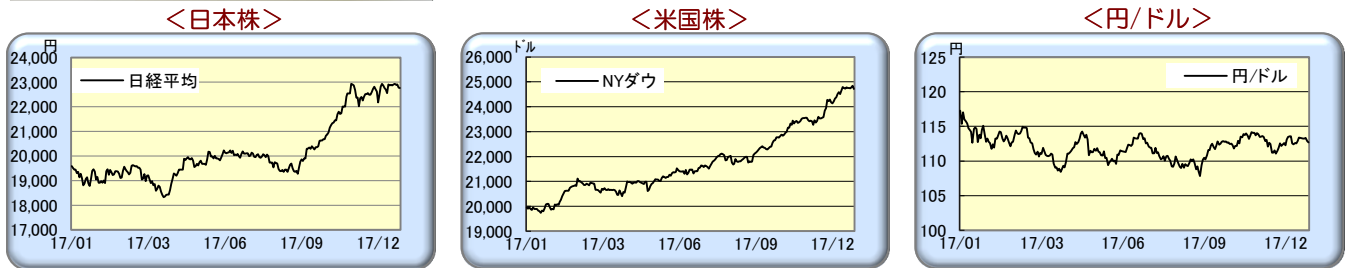


1. 日米株式と円/ドルの推移



(注)チャートは過去1年

	単位	2017/12/29	2017/12/29	2017/12/29	過去3年高値		過去3年安値	
		(前年末)	(前月末)	(前週末)	水準	日付	水準	日付
日経平均	円	22,764.94	22,764.94	22,764.94	23,382.15	2017/11/9	14,864.01	2016/6/24
NYダウ	ドル	24,719.22	24,719.22	24,719.22	24,876.07	2017/12/18	15,370.33	2015/8/24
円/ドル	円	112.69	112.69	112.69	125.86	2015/6/5	99.02	2016/6/24

過去3年高値・安値はザラ場ベース / 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

2. 日本株市場 先週の振り返り ~ 北朝鮮に対する警戒感の高まりを受けて小幅下落 ~

先週の日本株市場は、週間ベースで日経平均が▲137.82円(▲0.60%)、TOPIXが▲11.52ポイント(▲0.63%)となり、北朝鮮に対する警戒感の高まりを受けて小幅下落しました。業種別(東証33業種)にみると、鉱業、石油・石炭製品、ガラス・土石製品など11業種が上昇する一方、ゴム製品、銀行業、電気機器など22業種が下落しました。週明け25日は、先週末に米国税制改革法案がトランプ大統領の署名により成立したことなどを受けて、小幅上昇して始まりました。その後週中にかけては、年末を控え薄商いとなる中、横這い圏で推移しました。28日は、北朝鮮が弾道ミサイルもしくは人工衛星の発射を準備している兆候があるとの報道を受けて軟調な展開となりました。29日の大納会も、市場参加者が限られる中、円高ドル安が進行したことなどから小幅下落して引けました。

3. 今週の主な予定

日程	曜日	国・地域	項目	前回
1月4日	Thu	日本	大発会	
		米国	ADP雇用統計	12月 190千人
1月5日	Fri	米国	非農業部門雇用者数変化	12月 228千人
			失業率	12月 4.1%
			貿易収支	11月 -48.7億ドル
			製造業受注指数	11月 -0.1%
			ISM非製造業景況指数(総合)	12月 57.4

※ 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

4. 日本株市場 今週の見通し ~ 海外株市場が堅調に推移する中、昨年来高値を試す展開 ~

今週の日本株市場は、国内では材料に乏しい中、①海外株市場が中国の財新製造業PMIや米国のISM製造業景況指数など市場予想を上回る経済指標の発表等を受けて堅調に推移していること、②ユーロなど主要通貨に対して緩やかな円安が進んでいることなどから、昨年来高値を試す展開を予想します。但し、週末に米国雇用統計の発表を控え、5日引けにかけてはポジション調整などを受けて上値が重くなるとみています。その他の注目材料として、米国では5日の貿易収支やISM非製造業景況指数などが挙げられます。



朝日ライフ アセットマネジメント株式会社  
Asahi Life Asset Management Co., Ltd.

URL: <http://www.alamco.co.jp>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第301号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会

本資料は、朝日ライフ アセットマネジメント(以下、当社といいます)が、投資の参考となる情報提供を目的として作成したもので、特定の商品に対する投資勧誘を意図するものではありません。本資料は当社が信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。資料中に記載されたグラフ、数値等は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、コメントについては作成日時点での判断であり、将来予告なく変わることがあります。最終的な投資決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。